

## 新潟焼山の火山活動解説資料（平成 23 年 9 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成 23 年 3 月 31 日に噴火警戒レベルの導入に伴い噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図 2※、図 3、図 5-①※）

6 日から 7 日にかけて実施した現地調査では、山頂部北側の地表面温度分布<sup>1)</sup>に特段の変化はみられませんでした。

新潟県土木部砂防課が焼山温泉に設置している監視カメラでは、今期間、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は山頂部東側斜面の噴気は少なく、噴気の高さは 0～50m で経過しました。

1) 赤外熱映像装置により観測しています。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感じて温度を測定する測器で、熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

#### ・地震や微動の発生状況（図 5-②、図 6※）

新潟焼山付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。  
火山性微動は観測されませんでした。

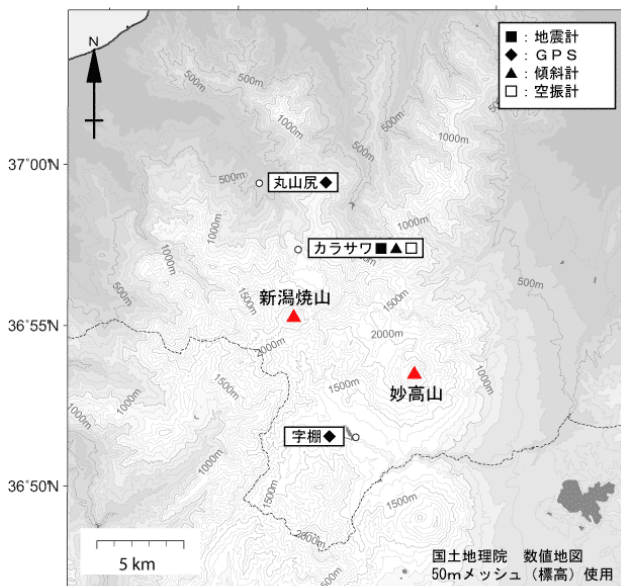


図 1 新潟焼山 気象庁の観測点配置図  
（小さな白丸は観測点位置を示しています）



図 2※ 新潟焼山 山頂部の状況（9 月 27 日、山頂の北北西約 8 km にある焼山温泉監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 10 月分）は平成 23 年 11 月 9 日に発表する予定です。

※この記号の資料は、新潟県のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

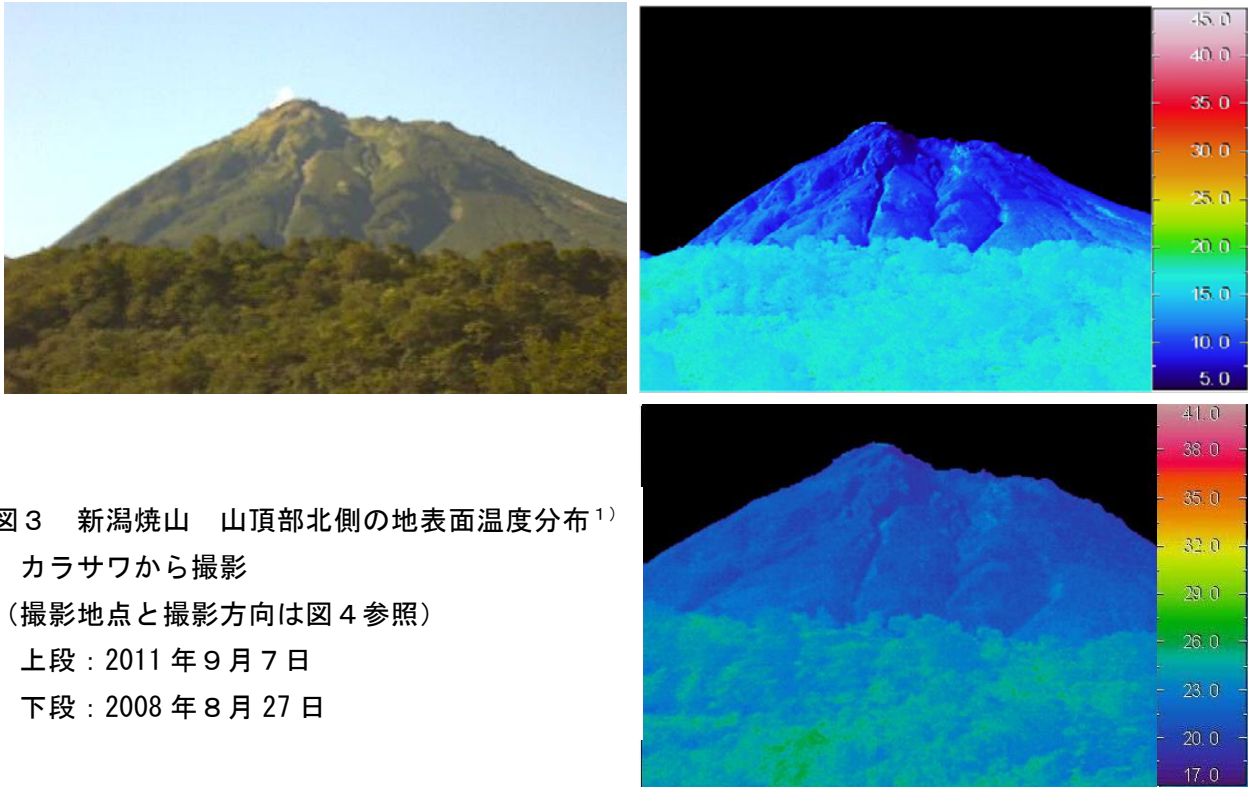


図 3 新潟焼山 山頂部北側の地表面温度分布<sup>1)</sup>  
 カラサワから撮影  
 (撮影地点と撮影方向は図 4 参照)  
 上段：2011 年 9 月 7 日  
 下段：2008 年 8 月 27 日



図 4 赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による観測位置  
 ●：撮影方向

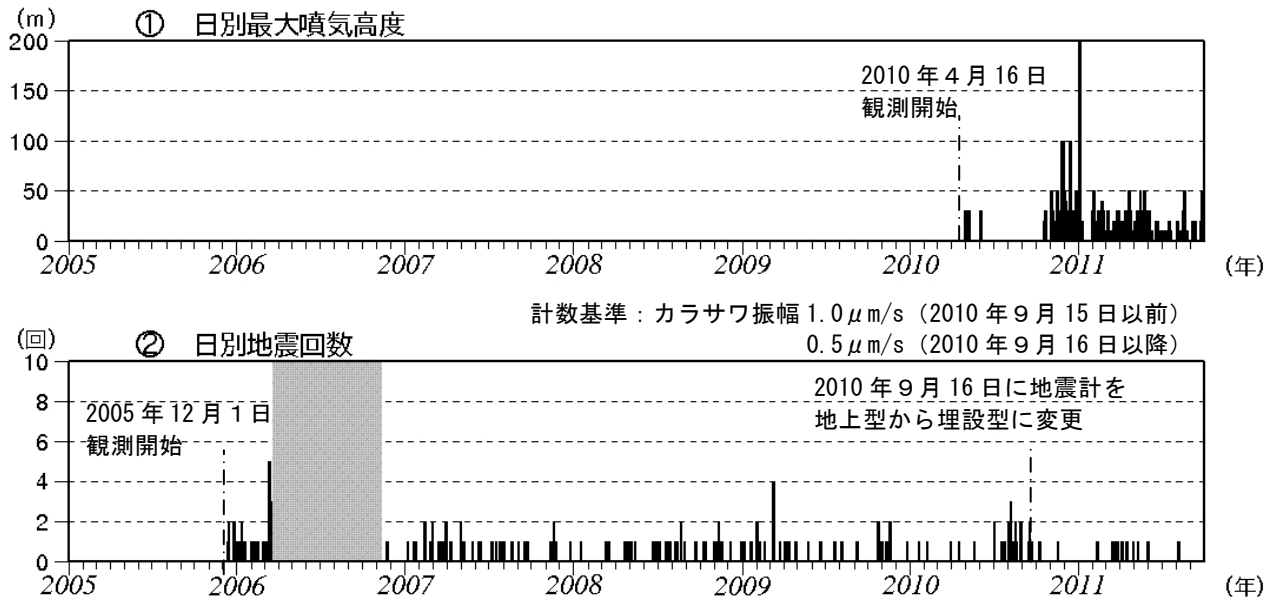


図5 新潟焼山 火山活動の推移

①\*定時観測 (09時・15時) による日別最大噴気高度 (2010年4月16日~2011年9月30日)

② 日別地震回数 (2005年12月1日~2011年9月30日)

図の灰色部分は機器障害のため欠測

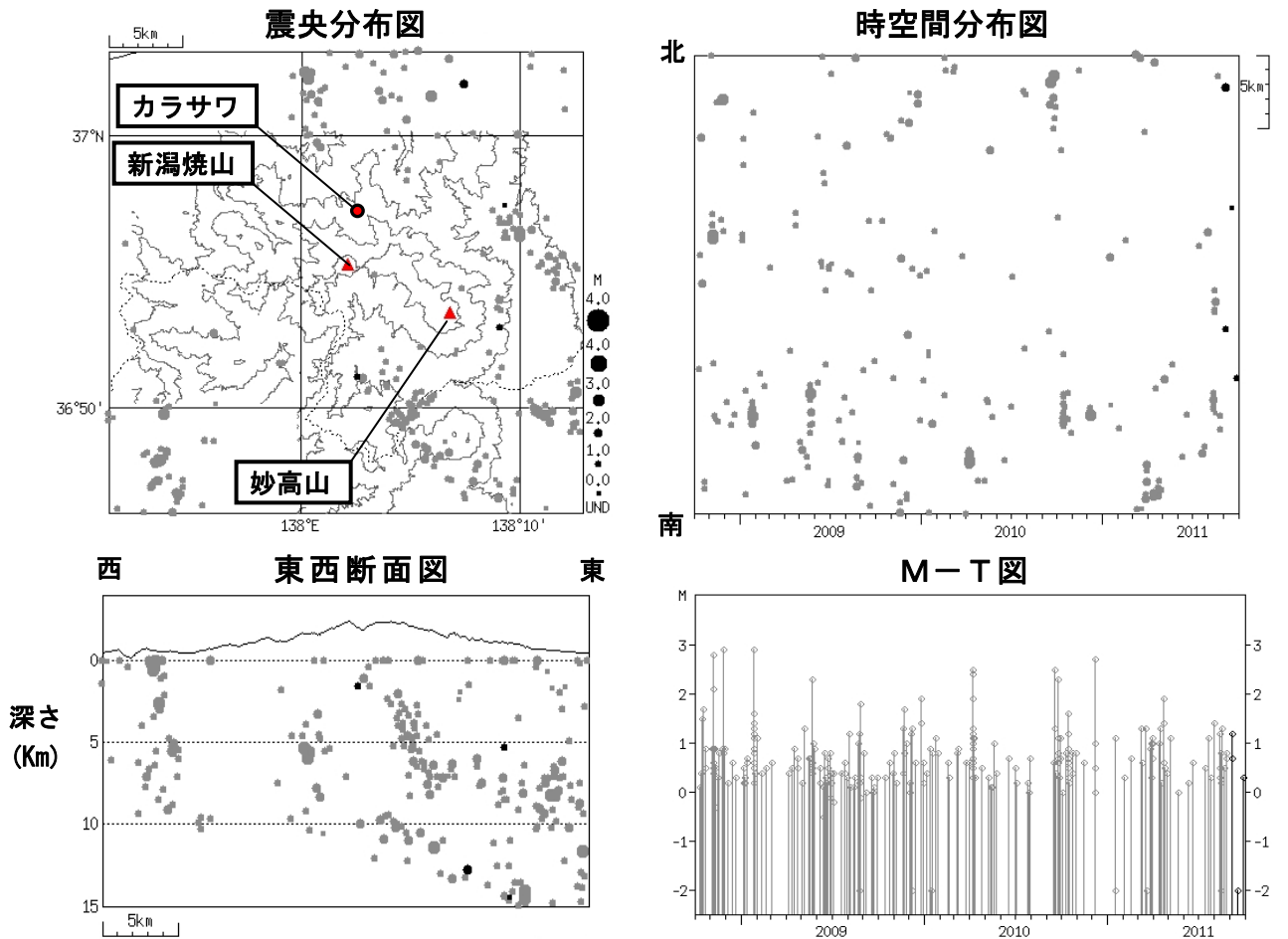


図6\* 新潟焼山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動 (2008年10月1日~2011年9月30日)

● : 2008年10月1日~2011年8月31日 ● : 2011年9月1日~2011年9月30日

M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

2011年3月~5月分は一部未処理の期間があります。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。